９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	２	第１学年	Revised COMET English Communication　Ⅰ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基本的な文法、発音等の学びなおしをします。これまで英語が苦手だった人はまず苦手意識を克服してください。
・声を出す練習、何度も書く練習、積極的に授業に参加してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・挨拶したり、質問したり、質問に答えたりする練習を通じて、基本的なコミュニケーションのとり方を学んでください。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・簡単な挨拶に対して返答することができる。 ・簡単な質問に足して反応できる。	コミュ英Ⅰ ・ペアワーク ・スピーキングテスト	・アルファベットの大文字・小文字を正確に書くことができる。 ・正確に自分の名前を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査 ・プリントによる作業	・アルファベットを聞いてどの音かを区別することができる。 ・簡単な単語や語句を聞いて理解できる。	コミュ英Ⅰ リスニングテスト 定期考査	・簡単な単語を音節、アクセントを意識しながら読むことが出来る。	コミュ英Ⅰ ・音読活動 ・音読テスト ・定期考査

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Why Do You Study English? (6時間)	英語は世界の人々とコミュニケーションを取るための共通言語として機能している、英語はさまざまなレベルで私たちの生活に入り込んでおり、生徒に自分たちと英語との関わりを見つけさせ、英語を学ぶ意義を考えさせたい。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英語を学ぶ必要性について関心を持ち、積極的に自分の意見を発言したり、聞こうとしている。	・タイトルや写真から推測される本文の内容について、教師と生徒が簡単な英語でやり取りをする。	・英語を学ぶ必要性について関心を持ち、積極的に自分の意見を発言したり、聞けている。	・活動の視察
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・本文の音声を聞き、それをモデルとして音読練習をする。(コーラスリーディングなど)	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・活動の視察
		「外国語理解の能力」			
		・本文に出てくる生徒たちの「英語を学ぶ」について理解できる。	・comprehension を用いて本文の要点を確認する。	・本文に出てくる生徒たちの「英語を学ぶ」について理解できる。	・活動の視察
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在形・過去形を用いて、正しい文を書くことができる。	・文法事項を Grammar で理解し、EXERCISE の設問に解答する。	・現在形・過去形を用いて、正しい文を書くことができる。	・小テスト
Lesson 2 Washoku: Our Traditional Food (6時間)	現在、和食は健康的でおいしい食事として世界的に人気を得ている。自国の伝統や文化を理解し、それを世界に発信する姿勢も身に付けさせたい。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・和食を通じて食に関心を持ち、和食の好き嫌いや好きな食べ物について積極的に発言しようとしたり、聞こうとしたりしている。	・タイトルや写真から推測される本文の内容について、教師と生徒が簡単な英語でやり取りをする。	・和食を通じて食に関心を持ち、和食の好き嫌いや好きな食べ物について積極的に発言しようとしたり、聞こうとしたりしている。	・活動の視察
		「外国語表現の能力」			
		・自分の意見を簡潔に話すことができる。	・What Do You Think? を用いて、和食の好き嫌いや好きな食べ物について簡単な英語で話す。	・自分の意見を簡潔に話すことができる	・活動の視察
		「外国語理解の能力」			
		・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解する。	・point to check を用いて本文の要点を確認する。	・本文中の代名詞が指す内容や注意すべき意味について理解する。	・活動の視察
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞(can / may /must)の基本的な用法を用いて、正しい文を書くことができる。	・文法事項を Grammar で理解し、EXERCISE の設問に解答する。	・助動詞(can / may /must)の基本的な用法を用いて、正しい文を書くことができる。	・活動の視察 ・筆記テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 What Should I Do? (６時間)	ある男子高校生の悩み相談のメールを読む。 What Do You Think?の表現などを用いて、英語で簡単な相談→アドバイスができるようにしたい。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・男子生徒の悩みの内容に関心を持ち、彼の気持ちや彼へのアドバイスについて積極的に発言しようとしたり、聞こうとしたりしている。	・What Do You Think?を用いて、Ryotaの気持ちや、彼に対するアドバイスについての意見を聞き、自分の意見やアドバイスについて簡単な英語で話す。	男子生徒の悩みの内容に関心を持ち、彼の気持ちや彼へのアドバイスについて積極的に発言しようとしたり、聞こうとしたりしている。	・活動の観察
		「外国語表現の能力」			
		・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・本文の音声を聞き、それをモデルとして音読練習をする。(コーラス・リーディング等)	・発音と文のリズムに注意して英文を読むことができる。	・活動の観察
		「外国語理解の能力」			
		・Ryotaの悩みについて理解できる。	・Comprehensionを用いて、本文の要点を確認する。	・Ryotaの悩みについて理解できる。	・活動の観察
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進行形(be動詞＋動詞の～ing形)の用法を理解している。	・文法事項をGrammarで理解し、EXERCISEの設問に解答する。	・進行形(be動詞＋動詞の～ing形)の用法を理解している。	・活動の視察 ・筆記テスト
Lesson 4 My School, Your School (６時間)	日本の学校と外国の学校の同じところ、異なるところの一例を英語で読む。 自国の文化と他の文化の違いを知り、お互いに尊重しあう大切さを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の学校と外国の学校の違いについて感心を持ち積極的に発言しようと努力する。	・日本の学校と外国の学校の違いについてワークシートに箇条書きに書き口頭で発表する。	・日本の学校と外国の学校の違いについて感心を持ち積極的に発言しようと努力している。	・活動の観察
		「外国語表現の能力」			
		・本文の内容を簡潔にまとめて話したり書いたりできる。	・本文各Partの内容を簡潔にまとめて書いたり発表したりする。	・本文の内容が的確に文章にまとめたり話したりできている。	・定期テストの筆記テストで内容をまとめて記述するような出題をする。
		「外国語理解の能力」			
		・日本の学校と外国の学校の同じところや違うところを本文より読みとる。	・本文各Partの内容を聞き取ったり読み取ったりする。	・日本の学校と外国の学校の同じところや違うところが理解できている。	・定期テストの筆記テストで内容理解を問う出題をする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・to不定詞の用法を理解する。 ・自分の属する文化と他の文化について理解し、お互いに尊重しあうべきであることを知る。	・本文で用いられているto不定詞の用法を確認する。	・to不定詞の用法について名詞的、形容詞的、副詞的用法が理解できている。	・定期考査の筆記テストで文法事項を問う出題をする

Lesson 5 Peace, the Polar Bear （6時間）	動物飼育員の苦労ややりがいを知る。あわせて野生動物と人間の「関わり方」について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・動物飼育員の仕事や野生動物との関わり方について学び考え、間違いを恐れず積極的に発言する。	・動物飼育員の仕事や、野生動物と人間との関わり方について、ペアで話し合う。	・動物飼育員の仕事や野生動物との関わり方について学び考え、間違いを恐れず積極的に発言している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、取り組み状況を確認する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の内容を簡潔にまとめて書いたり話すことができる。 ・動名詞を含む文章を正しく書くことができる。	・本文の内容を文章にまとめる。 ・内容についての意見をグループで発表する。	・本文の内容を簡潔にまとめて書いたり話すことができている。 ・動名詞を含む文章を正しく書くことができている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・定期考査に筆記テストで動名詞を含む文章の作文問題を出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動物飼育員の仕事や苦労、野生動物と人間との関わり方について理解できる。	・本文の内容について聞き取ったり読み取ったりする。	・動物飼育員の仕事や苦労、野生動物と人間との関わり方について理解できている。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動物と人間が共存できる自然環境を守ることの大切さを知る。 ・動名詞の基本的な用法を理解する。	・本文中で用いられている動名詞の用法を確認する。 ・自然環境をとりまく諸問題について考えてみる。	・動物と人間が共存できる自然環境を守ることの大切さを理解できている。 ・動名詞の基本的な用法を理解できている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 Flying Wheelchair （6時間）	廃棄される車椅子を集めて整備し、アジアの国々の人々に届けるボランティア活動について知る。その活動に高校生がどのように参加しているかを読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・車椅子を届けるボランティア活動について積極的に意見交換しようとする。	・本文を読み、自分の考えを簡単な英語で表現する。 ・他の生徒の意見を聞く。	・車椅子を届けるボランティア活動について積極的に意見交換しようとしている。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の内容について自分の意見をまとめる。 ・現在完了を含む文章が書けるようになる。	・簡単な英文で自分の考えをまとめる。 ・本文中で用いられている現在完了の用法を確認する。	・本文の内容について自分の意見をまとめられている。 ・現在完了を含む文章が書ける。	・作文課題を提出させる。 ・定期考査の筆記テストをする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・車椅子を届けるボランティア活動の現状や意義について聞き取ったり読み取ったりして理解する。	・CD の聞き取り。 ・辞書を用いて本文の内容を読解する。	・車椅子を届けるボランティア活動の現状や意義について聞き取ったり読み取ったりして理解できている。	・聞き取りの小テストをする。 ・定期考査で内容把握の出題をする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・車椅子の届け先であるアジアの国々について知る。 ・現在完了形の用法を理解する。	・ネット等を利用してアジアの国々について調べる。 ・本文中の現在完了の用法を確認する。	・車椅子の届け先であるアジアの国々について知っている。 ・現在完了形の用法を理解できている。	・レポート提出 ・定期考査で現在完了に関わる出題をする。